

### 町長の強いメッセージが必要ではないか

山田町長／帰還の呼びかけを行うっていく

**門馬** ①町長として強いメッセージが必要だと思いますが考えを尋ねます。

**町長** ①帰還促進事業を着実に実施するとともに、引き続き、帰還に向けた呼びかけを行っていきたいと考えています。

②復興計画のなかに産業経済の復興の項目があり、  
・商店街復興に向けたプランニング  
・共同店舗施設の整備があげられていますが、具体的にどのようなに進んでいますか。

また、「共同店舗施設の整備」も、協議を行っています。具体的な整備には至っていません。



住民説明会（24年10月27日）

### 住民説明会を定期的に開催すべきではないか

山田町長／住民説明会をきめ細かに開催

**遠藤** 町民の声を反映させるため

**町長** 町民が行政運営に参画できる機会拡大や環境整備、さらには住民説明会をきめ細かに開催し、町民・行政が一体となった町づくりを進めます。

の体制づくりに住民説明会を定期的に開催すべきではないですか。

さらに、町民説明会をきめ細かに開催し、町民・行政が一体となった町づくりを進めます。

### 復興計画の見直しを実施せよ

山田町長／見直しをする

**遠藤** 町の復旧計画、復興復興計画、復興

**町長** 「広野町復興計画（第一次）」

整備計画ならびに町勢振興計画の目標完結に向け、復興の加速化を図らなければなりません。

3年目をむかえ、計画の見直しをすべきではないですか。

これは、策定後、1年が経過しましたが、本町を取り巻く環境や状況が大きく変化しています。これらの状況変化に的確に対応した復興まちづくりを展開していくため、見直しに係る予算を計上しています。



遠藤 智 議員



門馬まりえ 議員

### 役場内の効率的業務推進は検討しているか

山田町長／人員の確保、適切な配置に努める

**門馬** 全国の自治体より応援を受けて業務を推進されていますが、各グループの業務内容、人員配置など効率的業務推進のため検討はされているのですか。

**町長** 希望に沿った派遣が必ずしも実現するわけではなく、山積する行政課題に対処するためには大変厳しい状況であると認識していることから、退職職員の再任用や任期付きを含めた職員の採用をはじめ、人員の確保に努めるとともに、限られた人数のなかで、より適切な人員の配置に努めます。



体制強化で効率的な業務推進へ

### 精神賠償、財物賠償の是正要求の内容とは

山田町長／真摯な賠償を求める

**遠藤** 町民の生活が安定するまで

**町長** 精神的損害は、「生活が安定するまで延長すること」、財物賠償は、「警戒区域と同等の算出による賠償」です。

原子力損害賠償制度の指針に基づき被害者の賠償は継続され賠償責任は果されなければなりません。

その他、様々な個別事情に対し真摯な賠償を行うことを求めています。

国に対する精神賠償、財物賠償の是正要求はどのような内容ですか。

### 宅地分譲計画は

山田町長／新規宅地造成事業を検討

**遠藤** 今後の宅地分譲計画はこの

**町長** 平成25年度には苗代替地区の6区画を分譲しますが、新規宅地造成事業も検討しています。

ような内容ですか。

今後の宅地分譲計画は、苗代替地区の6区画を分譲しますが、新規宅地造成事業も検討しています。

### 震災伝承の体制を構築せよ

山田町長／仮称「広野町の震災記録」を編集

**遠藤** 震災資料を収集する体制を構築すべきではないですか。

**町長** 企画グループに対し震災直

後からの資料の収集・整理を指示しました。今後、仮称「広野町の震災記録」を編集したいと考えています。

後からの資料の収集・整理を指示しました。今後、仮称「広野町の震災記録」を編集したいと考えています。

### 県民健康管理調査受診の推進を

山田町長／記入のお手伝いなど受診率向上に努める

**遠藤** 県民健康管理調査を町民が

**町長** 役場の窓口や保健師の訪問などにより、回答率の向上に努めていきたいと考えています。

受診できる環境の整備を図り知見を次世代への活用へ向け受診率100%へ向け推進すべきではないですか。

### 福島高専の出前授業に取り組むべきは

山田町長／福島高専との事前協議を進めている

**遠藤** 福島高専産学官協定に基づき初等・中等教育へ向けた小・中学生への指導に出前授業等取り組むべきではないですか。

**教育長** 本事業を再開させるべく、事前協議を進めています。また、広野小学校は、十分に検討した上で、実施に向けて協議して行きたいと考えています。

き初等・中等教育へ向けた小・中学生への指導に出前授業等取り組むべきではないですか。

十分に検討した上で、実施に向けて協議して行きたいと考えています。



平成22年に開催された出前講座（中学校）